Miyazaki International College

Course Syllabus

Spring 2020

|  |  |
| --- | --- |
| Course Title ( Credits ) | ＣＥＤ１：キャリア･デザイン１（１） |
| Course Designation for TC | N/A |
| Content Teacher |
| Instructor | Kenji Yano |
| E-mail address | ishakado@edu.miyazaki-mic.ac.jp |
| Office/Ext | MIC1-209 |
| Office hours | Monday 9:00 ~ 12:00 |

|  |
| --- |
| Course Description: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な能力を育成する。なお、「キャリア・アクティビティー」の単位は、インターンシップについては連続して3日以上、ボランティア活動については複数活動を合わせて3日以上参加した場合に認めることが出来る。詳細は「キャリア・アクティビティー」（教務課にて入手）を参照してください。1 年次前期：自己を見つめ生き方について考える大学で学ぶ意義や目的を考えるとともに、客観的に自己を分析し、現代社会に生きる自己の在り方を探求する。 |
| Course Objectives: |
| 自己を見つめ、人間としてのあり方・生き方を探求するとともに、望ましい勤労観・職業観を身に 付けさせることによって、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を育成する。 |

|  |
| --- |
| Course Schedule |
| 回数 | 内　　　　容 | 講　　　　師 | 備　　　　考 |
| テーマ１：オリエンテーション |
|  第１回 | ・キャリアデザインの意義 | キャリア教育センター | 　4月 14日（火） 9：05 ～ 10：352-307 |
| ・キャリア教育の必要性・授業概要説明 |
| ・学ぶことの大切さ |
| ・Mahara eポートフォリオについて |
| ・DP自己評価について  |
| テーマ１：自己理解 |
| 第２回  | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） |  待木　美奈子(実務経験のある教員) | 4月　24日（金） 9：05 ～ 10：35　2-307 |
|
|
|
| 第３回 | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） |  待木　美奈子 | 　5月　1日（金）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第４回 | （自己分析・自己評価・自己ＰＲ） |  待木　美奈子 | 　5月　8日（金）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第５回 | 職業レディネステスト　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  　マイナビ(実務経験のある教員) | 　　5月　19日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第６回 | 職業レディネステストの活かし方－自己理解　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  マイナビ | 　　5月　26日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第７回 | 職業興味・適職探しをする　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  マイナビ | 　　6月　2日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| テーマ３：社会理解・職業理解 |
| 第８回 | 社会人基礎力を身に付ける①　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  待木　美奈子 | 6月　9日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第９回 | 社会人基礎力を身に付ける②　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  待木　美奈子 | 　6月　16日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１０回 | 社会人基礎力を身に付ける③　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  待木　美奈子 | 　6月　23日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１１回 | キャリアプランニング①（どのような自分になりたいのかを明らかにする） |  待木　美奈子 | 　6月　30日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１２回 | キャリアプランニング②（どのような自分になりたいのかを明らかにする） |  待木　美奈子 | 　7月　6日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１３回 | 企業の仕事の仕組みと企業・業界を知る　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  リクナビ(実務経験のある教員) | 　7月　13日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１４回 | 就職試験の実際（ＳＰＩ試験対策）　　　　　　 | 大原簿記公務員専門学校 | 　7月　20日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１５回 | 自己理解のまとめ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |  待木　美奈子 | 　7月　27日（火）9：05 ～ 10：35 2-307 |
|
|
|
| 第１６回 | 期末試験 |   |   |

|  |
| --- |
| Required Materials: |
| このコースで使用するテキストは講義開始の時に配付します。 |
| Course Policies (Attendance, etc.) |
| 学生の責任：全ての講義に、時間に遅れず出席し、与えられた宿題などは期限内に提出する。クラス行動：外部より講師を招いて講座等を行う際に、下記の事項に注意して適切に振る舞うことが重要である。・携帯電話の使用は厳禁とする。・他の宿題などをせず、講義を聞いて重要事項を記録する。・講義についてのコメントを友人と作ってもよいが、話はしない。出席と遅刻：・欠席４回以上で辞退、遅刻 3 回で欠席１回とする。宿題次回、講義の前に与えられた小論文（感想文）や小テストを提出すること。 提出が遅れた場合は、担当教授に確認すること。 |
| Class Preparation and Review |
| Students are expected to spend at least one hour reviewing and doing homework and one hour preparing for every hour of lesson time.学生は、すべての講義時間に対して、最低 1 時間の準備をし、最低 1 時間の復習および宿題をす ることを望みます。  |
| Grades and Grading Standards |
| 小テスト・感想文（e ポートフォリオ）：６０％ファイナル：４０％ |
| Methods of Feedback: |
| In principle, graded work will be returned within one week of submission with appropriate feedback, i.e., grade, comments, etc. Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s): 3: The ability to identify and solve problems 4: Advanced communicative proficiency in both Japanese and English 5: Proficiency in the use of information technology  |
| Diploma Policy Objectives: |
| Work completed in this course helps students achieve the following Diploma Policy objective(s):1: Advanced thinking skills (comparison, analysis, synthesis, and evaluation) based on critical thinking (critical and analytic thought)2: The ability to understand and accept different cultures developed through acquisition of a broad knowledge and comparison of the cultures of Japan and other nations3: The ability to identify and solve problems 4: Advanced communicative proficiency in both Japanese and English5: Proficiency in the use of information technology |
| Notes: |
|  |

